

2002 年度事業

主催事業

シンポジウム「輝く人 光る地域～女性が語る紀南の地域づくり～」

2003年3月8日午後、西牟婁郡上富田町の上富田文化会館で開催。参加住民約300人。紀南地域における地域づくりの取り組みの現状と課題を明らかにしながら、これからの地域づくりの方向を考えていくことを目的に、地域内外で活躍する女性5人を迎えてパネル討論および和歌山県文化賞受賞者 梅田恵似子さんによる基調講演をおこなった。

「菜の花エコプロジェクト」

2003年4月6日、熊野川町の熊野川ドームで「菜の花エコまつり」を開催。これにはのべ3000人が参加。「農林業を守り地域のなかで循環型社会をつくらう」をテーマに、きのくに活性化センター、きのくに活性化支援センター、地元の「自然食と農地を守る会」と共催でひらいた。このプロジェクトは和歌山大学の教員・学生だけでなく近畿大学の教員・学生のほか、民間企業・住民グループなど幅広い層の人達が参加しているのが特徴。

「エコスポーツ」プロジェクト

「エコスポーツ」(エコスポーツをとおした教育・福祉・地域活性化プログラムづくり)事業。きのくに活性化センターときのくに活性化支援センター、JULIA 日本潜水指導協会、障害者潜水協会、エコスポーツ研究会の共催。シンポジウムのテーマは「ひきこもりからの脱出の第一歩」で、2003年3月22日和歌山大学障害学習教育研究センターで開催。

委託事業

串本町・古座町・古座川町「新しいまちづくりの提案書」の作成

串本町・古座町・古座川町合併問題事務研究会からの委託事業。市町村合併をむぐる動きがされ、従来の各市町村の将来をどうするかが注目されるなかで、3町の特徴などを活かした「まちづくり」について、経済学部の3人の教員が現地に入り地元でヒアリングを行うとともに自治体職員とともに検討を重ね、調査研究の結果は「新しいまちづくり提案書」にまとめた。

地域づくり・人材育成研修プログラム「地域をつくる 人をつくる」
南紀熊野21協議会の事業。きのくに活性化センターがプロデュースをした。
2002年11月29・30日の両日、田辺市元町の元嶋館を会場に、紀南地域の地域づくり団体、市町村関係者らが参加して開催。

「生徒が先生！PC教室」

和歌山県からの委託事業。新宮商業高校と南部高校の高校生が2002年の夏休み等を利用して、本学教員の指導で「探求的学習」(フィールドワーク)を実施。その成果を、自分たちで作成したHPに掲載、さらにそれらをもとに地域の高齢者にパソコン指導を行なうユニークな試み。

新宮広域テレトピア基本計画策定プロジェクト

新宮周辺広域市町村圏事務組合の事業。CATVの放送と、その活用、さらに地域づくりとの関連についての基本計画を策定した。

サテライト大学院アンケート調査

和歌山県の委託事業。和歌山県が田辺市新庄地区に建設を進めているITセンターの開設にともない、地域の「和歌山大学のサテライト大学院(大学)」に対するニーズ等を把握するための調査。

後援・協力事業

平成14年度高等教育機関コンソーシアム和歌山公開講座の後援
高等教育機関コンソーシアム主催で「紀南を循環型社会のモデル地域に」をテーマにした公開講座が2003年7月田辺市で、また9月7日から10月5日までの土曜日に、新宮市(新宮地域職業訓練センター)で、講座をそれぞれ5回開講した。

関西住宅会議和歌山セミナーの後援

関西住宅会議(事務局長 神戸大学工学部 塩崎賢明教授)は、2002年10月12・13両日、田辺市の旅館元嶋館を会場に和歌山セミナーを開催。

青春シンポジウム「わたしたちの上富田町ってどんな町」

～市町村合併をひかえ、高校生、しゃべりまくろう～上富田町青少年育成町民
会議主催（上富田町教育委員会後援）で、2002年9月14日午後1時30
分から上富田文化会館小ホールで開催。